

平成24年度

湯沢砂防だより

No.10

平成24年8月23日

—砂防イベントレポート

国土交通省 湯沢砂防事務所

キャンプ砂防in山古志2012 開講中 (1日目~3日目)

★キャンプ砂防とは。。。砂防について大学等で学ぶ学生が、砂防事業の意義と中山間地域及びそこに生活する人々に対して砂防の役割について、地元の人々との共同作業や生活を通じて体験的に学ぶことにより、砂防に対する意識を深め、今後の土砂災害防止の推進に役立てることを目的として実施しています。

全国の大学から6名が参加し、5日間の日程でキャンプ砂防を行っています。

期間前半は地元の方々との共同作業や生活を通じた体験、後半では被災箇所及び砂防工事現場等の視察を実施する予定です。3日目を終了しました。これまでの様子をお伝えします。

【1日目】～見学：長岡市アーカイブセンター、開講式～



長岡市アーカイブセンター きおくみらい 見学



長岡市山古志支所 開講式

☆キャンプ生1人づつ自己紹介+意気込みを発表

【2日目】～講話・視察:長岡市山古志、体験:農業、闘牛・肥育牛～

長岡市山古志支所 講話・視察



とにかく暑い!!

※気温30度を超える暑い日となりました。。

体験:農業、闘牛・肥育



【3日目】～体験:養鯉、砂防・地すべり工事現場:長岡市山古志～

体験:養鯉



この日も気温は30度を超えました。
砂防・地すべり工事現場では、キャンプ生
から質問が出るなど、積極的に取り組まれて
いました。

現場にて



酸素濃度、有毒ガス等の測定中

現場にて

この堰堤の効果量は?



熱心な質問がとぶ!

砂防・地すべり工事現場